

学校だより

R8. 4. 27 発行

清水小学校

しみず

4月

にこにこ、いきいき、はつらつの学校に

校長

今年度、清水小学校は60名の新生を迎え、全校児童394名でスタートしました。本校には、長年守り継がれている「にこにこ、いきいき、はつらつ」という校訓があります。新年度の校内再整備では、多目的に使える教室の一つを「いきいきルーム」と改名し、校訓と同じ合言葉を持つ部屋を三つ整えました。本校の教育活動に関わっていただけます全ての方々と心を一つに、今年度も「笑顔があふれる学校づくり」を推進してまいります。

始業式では、新2～6年生の皆さんと三つの約束をしました。まず一つ目は、「挨拶や返事をしっかりすること」。毎朝5年生が正門や西門に立って、挨拶運動をしてくれています。登下校で出会う地域の方たちへの挨拶はもちろん、校舎内での会釈や授業中の返事など、元気さと先取りに心掛けて、気持ちのよい挨拶が交わせることを楽しみにしています。二つ目は、「話は耳だけでなく、目と心で聞くこと」。いつも話す人の顔をしっかり見て、話をしている人が何を言おうとしているのかを理解しながら聞くように心掛けたいものです。三つ目は、「命を大切にすること」。自分の命はもちろん、友達など大切な人の命を守ることでもあります。清水小学校には、友達によいことやうれしいことがあると、自分のことのように喜べる優しい子がたくさんいると先生方から伺っています。さすが清水っ子です。そこで、自分の周りに悲しい思いをする子がいないよう気を配り、みんなと仲よくすることが、友達の心を、人の命を守ることにつながるということも覚えておいてほしいと伝えました。

すぐ後の入学式でも、始業式で話したように「話を心で聞くこと」と「命を大切にすること」の二つについて新1年生と約束をしました。その上で、「皆さんに頑張してほしいことのもう一つが何であるかは、毎朝のお兄さんお姉さんを見れば分かります。」と話しました。

保護者の皆様、地域や関係諸機関の皆様、今年度も本校の教育活動に対しまして、御理解をいただきますとともに御協力くださいますよう、どうかよろしくお願いいたします。



今だからこそ大切にしたいこと

生徒指導主事

清水小学校で3年目の生活が始まりました。本年も生徒指導主事という立場で力を尽くしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

今の時代、YOUTUBEをはじめ、ゲームや SNS などインターネットを通じて、たくさんの知識や人との出会いがあり、良い時代だと思う反面、そこにはある種の危険も存在すると感じています。インターネットを通じて、自分の世界をととても簡単に広げることができます。しかし、自分は実際には経験をしていないことをさも当たり前のように話す場面も見受けられるようになりました。誰かの経験を自分事とするのではなく、自分の足で出向き、見て、聞いて、触れて、感じる。そんな時間を是非とも大切にしていってほしいなと思います。そして、情報があふれている現代だからこそ、しっかりと自分の頭で考え判断し行動できる人になってほしいと考えます。嫌な思いをしている人がいても、それは画面上には映りません。この画面上に映らない様々な感覚を子どもたちは自分の経験を通して知っていく必要があります。

友達と会話をする。協力してイベントを成功させる。係でクラスを楽しませる。苦手なことや嫌いなことに挑戦する。時には友達とけんか。私は、けんかをしてもしっかり解決すれば大丈夫だと思っています。そうしたことで得られる一つ一つの経験を「体」で、「心」で知っていく喜びを、情報過多の時代に生きる子どもたちには、特に大切にしてほしいと思います。

今年度も清水小学校では、いじめ0の学校づくりのために、次のような取組みを継続していきます。いじめの芽を見逃すことなく、一つ一つ丁寧に対応し、解決していきたいと考えています。

- (1) 毎月末に学校生活アンケートの実施と個別の教育相談を実施します。
- (2) 悩み相談の窓口として「いじめ実態把握専用メール」を運用し、相談受付を行います。メールアドレスは、sos-s.shimizu001@matsuyama-edu.ed.jp です。
- (3) 「いじめ防止対策推進法」を受け、本校で「松山市立清水小学校いじめ防止基本方針」を策定し、清水小学校ホームページに掲載しています。
アドレスは <http://matsuyama-shimizu-e.esnet.ed.jp/> です。
- (4) 「ネットを介したいじめやトラブルを防ぐためのまつやま子ども行動宣言 2022 ①送る前に受け取る人の気持ちを考えよう②一人で抱え込まず、誰かに相談しよう③家族と使い方のルールを決めよう」の三つについて子どもたちに指導していきますので、御家庭でも御指導をよろしくお願いいたします。

家庭・地域・学校が思いを一つにして、清水っ子を見守っていければと思います。1年間、よろしくお願いいたします。

